

岩手県立大学 総合政策研究科 博士前期課程 アセスメント・ポリシー

【ディプロマ・ポリシー】

No	内 容
DP1	自然や社会における現象の中から問題を発見し、適切な研究課題を設定できる
DP2	問題に対して専門的な調査分析を行い、理解を深めることができる
DP3	問題の解決のために、自らの専門分野だけではなく、他の分野の視点を踏まえた総合的な思考ができる
DP4	思考の結果を適切な方法で第三者に伝えることができる

【アセスメントの実施計画】

	項目	方法	時期	対応 DP	結果の活用（公開方法）	実施者
1年次	研究計画書 1	入学時計画を踏まえ研究テーマ、方向性、学修・研究スケジュール等を定める	5月	DP1, 4	研究科委員会で内容を審議・確認する	総合政策研究科
	研究者倫理教育	研究者倫理学習プログラムを受講する	通年	DP2, 4	受講を確認する	教務委員会
	研究成果報告書	1年間の成果・研究実績をまとめ、課題・反省点を整理する	3月	DP1, 2, 3, 4	研究科委員会で内容を審議・確認する	総合政策研究科
2年次	研究計画書 2	修士論文作成に向けて具体的な研究実施計画を立てる	4月	DP1, 2, 3, 4	研究科委員会で内容を審議・確認する	総合政策研究科
	研究成果発表会	他分野の人にも理解できるように自身の研究成果を紹介する	5月	DP1, 2, 3, 4	学内外に公開する	総合政策研究科
	修士論文構想発表会	修士論文の完成に向けて課題・不足点等を再確認する	9月	DP1, 2, 3, 4	学内外に公開する	総合政策研究科
	修士論文発表会	他分野の人にも理解できるように研究成果を発表する	2月	DP1, 2, 3, 4	学内外に公開する 論文概要を総合政策学会『総合政策』にて公開する	総合政策研究科